

## 1. 特に効果的であり改善に資した事例について

### A. コースワークの充実・強化

#### ②分野横断的な科目群、副専攻科目群等の充実

##### 《人社系》

##### ●神戸大学人文学研究科文化構造専攻

##### 「古典力と対話力を核とする人文学教育」の事例

(具体的に何を実施したのか)

- ・大学院共通科目として分野横断型の科目である「古典力基盤研究」「古典力発展演習」を新たに開講し、大学院生が人文学の素養である「古典力」を活かし、異なる専門を理解し融合する能力である「対話力」を涵養できるように努めた。
- ・すでに開講されている共通科目や本プログラムの他の企画とも連動させ、教育的効果がより高まるように配慮した。

(実施に当たり特に考慮・工夫したことや、注意を払ったこと)

- ・古典力基盤研究（大学院博士前期課程対象）では、オムニバス形式の集中講義を行った。共通テーマを設け、複数の分野の教員が講義を担当することで、多様な専攻の大学院生が受講できるように配慮した。授業が一つのテーマについての探求であることを受講生に理解させるため、各日の最終時限に、その日登壇した教員全員が集まり受講生と質疑応答・討論をする時間を設けた。その際には各日のディスカサントをテーマに近い古典ゼミナールに依頼することで討論の質が高まるよう心がけた。また、最終日は全体の授業を振り返る形でフォーラムを開催し、受講生以外にも参加可能とした。
- ・古典力発展演習（大学院博士後期課程対象）では、プレゼンテーション能力の向上を目指し、コミュニケーション・ペーパーを導入して受講生相互の意見交換がよりスムーズにできるよう工夫したり、アナウンス学校から講師を招くなどして、高度かつ専門的なプレゼンテーション技術の効率的な習得が可能となるよう心掛けた。
- ・本プログラムの展開の基盤である、異分野の専門家との学術的対話の場「フォーラム」、海外連携大学との共同実施などを通じた古典力と対話力の学術的展開の場「コロキウム」、異なる専門の大学院生が参加する自主的な勉強会「古典ゼミナール」、市民社会へのアウトリーチの実践の場「古典サロン」と連動させて、共通科目の受講を通じて習得したことを活かせる機会を数多く提供した。

(どのような結果が得られたのか、どのような良い影響があったのか)

- ・古典力基盤研究を受講し他分野の講義を受けることで、また、古典ゼミナール

等で日常的に他専攻の大学院生と接する機会を持つことで、自専攻では得られない刺激を受けた大学院生が自主的にフォーラムなどを企画するようになった。

- 古典力発展演習を受講することで自分のプレゼンテーション能力に自信を持つようになった大学院生が、海外の学会発表に積極的に応募するようになった。
- こうした取り組みの結果、大学院生の学会発表数は著しく増加した。とりわけ、博士前期課程の大学院生が研究発表の機会を持つことは、今後専攻分野の学会での活動を行うに際して大いに益するものと考えられる。

## 1. 特に効果的であり改善に資した事例について

### F. その他

#### ①大学院生・研究者等の積極的な受入・派遣等

##### 《人社系》

#### ●神戸大学人文学研究科文化構造専攻

##### 「古典力と対話力を核とする人文学教育」の事例

###### (具体的に何を実施したのか)

- ・海外連携大学と共同実施することで大学院生の古典力と対話力のさらなる涵養を目指す場である「コロキウム」として、「海港都市国際学術シンポジウム」、「東アジア応用哲学・応用倫理学学会」、「若手人文学研究者の出会いの場」など、大学院生が海外で研究発表を行ったり、海外の研究者や大学院生と交流を持つ機会を数多く設けた。
- ・中国、台湾、香港、韓国などの連携大学から大学院生や若手研究者を招聘し、海港都市研究に関する研究交流会を行った。

###### (実施に当たり特に考慮・工夫したことや、注意を払ったこと)

- ・海外での学会発表が上首尾に行われるよう、古典ゼミナールやフォーラムなどと連動して、参加大学院生が発表練習を行う機会を設けるなど、入念な準備を行った。
- ・海外派遣が単発的なものにならないために、本プログラムに参加した大学院生の研究成果の発表の場である『古典力・対話力論集』に発表論文を公刊する機会などを提供した。

###### (どのような結果が得られたのか、どのような良い影響があったのか)

- ・本プログラムで海外に短期派遣され、研究発表を行うなどの経験を積んだ結果、若手研究者インターナショナル・トレーニング・プログラム (ITP) 「東アジアの共生社会構築のための多極的教育研究プログラム」や「組織的な若手研究者等海外派遣プログラム」といった本研究科の他のプログラムを利用して海外へ長期留学する大学院生が増加した。